

2021年1月

第124号

ぱれっと



(株)北日本ベストサポート
Tel. 018-883-1888



「年頭に当たって」

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えて新計画や希望を胸に秘め更なる飛躍のため新たな決意をされておられることと思います。

さて、去年はコロナで明けコロナで暮れた1年でありました。新型コロナウイルスは最初、中国湖北省武漢市で感染が拡大し、3月11日 WHO はパンデミック(感染症の世界的大流行)を宣言しました。宣言後も感染拡大が続き12月累計感染者数(途中経過)7000万人を突破。死亡者160万人を上回りました。ヨーロッパではウイルスが変質化しイギリスを中心として異常な事態に立ち入っています。我が国においても4月に緊急事態宣言を発令し沈静化に努め、マスク着用や手洗いうがい、「三密」を避けるように呼びかけるなど各国に比較すると感染者数や死亡者数は抑えられているものの、12月に入って新規感染者が東京・大阪・札幌などをはじめとして全国的に急拡大する傾向となり「GoToトラベル」事業も年末年始の一斉停止に追い込まれました。12月18日現在国内の感染者は累計で19万人、死者2700人に達しています。

また、東京五輪、パラリンピックも1年間延長となり令和3年7月開催予定に変更となりました。コロナ問題はワクチン投与が米国などで行われるようになっており、その効果と後遺症などの実態が早期に明らかとなり、その実用化とともに治療薬の早期開発に期待したいところです。

政治の世界では、米国大統領選挙が行われトランプ大統領から民主党のバイデン氏の1月新大統領就任が確定しており、我が国でトランプ大統領と個人的にも親密な関係にあった安倍前首相が持病悪化のため辞任し、秋田県出身で官房長官の菅氏が第99代首相に就任しました。

今後の日米関係・日中関係(香港・尖閣問題など)・朝鮮半島問題(徴用工問題・拉致問題)等を初めとして、その他国際情勢がトップ交代等によりどのように変化をもたらすことになるのか注目して行きたいと思えます。

明るい話題としては、将棋の藤井聡太7段が史上初の「10代での二冠達成」同時に8段昇進などの記録を樹立し、囲碁の世界では中邑董初段が最年少の10歳でプロ入りし、プロ入り後32勝19敗と「英才枠で同期プロ入りした13名」中トップ、ヤング層の活躍が目立ち将来が囑望されています。

さて、今年が丑年。「鶏口となるも牛後となる勿れ」などという諺もあり、のんびりした姿を思い描きますが、勤勉でよく働き「誠実さ」を象徴して縁起の良い動物と見られています。忍耐強く一步一步着実に前進する年としたいものです。



菜根譚



(中国古典の知恵に学ぶ)

昔からの友人と新鮮な気持ちでつき合う

人とのつき合い方や物事への対処方法については、以下の三点に留意すべきである。

- 1.昔からの友人とは、いつも新鮮な気持ちでつき合うように心がけること。
- 2.人に知られたくないような事柄を扱うときには、よりいっそう、公明正大な態度で臨むよう心がけること。
- 3.年老いた人や現役を退いた人に対しては、今まで以上に思いやりの気持ちを持ってあたたかく接するように心がけること。

(前集 162)

公平さを保つ

役人にとって大切な心構えを二つ上げる。

- 1.常に公平であれば、明解で正しい判断ができる。
- 2.清廉潔白であれば、態度に威厳も備わってくる。

家庭生活の中で大切な心得を二つ上げる。

- 1.思いやりを持って接すれば、家族全員の心が穏やかになる。
- 2.日ごろつつましく暮らしていれば、生活にゆとりが生まれる。

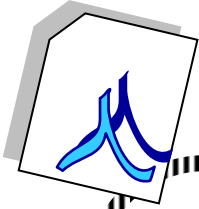
(前集 183)

本質に迫るまで深く学ぶ

本を読むときは、その本の真髓や精神を感じられるくらいまで、しっかり読み込むことが大切である。そうすれば、うわべだけの理解にとどまらなくてすむ。

物事を観察するときは、その物と一体になるまでじっくりと見る大切である。そうすれば、物の表面的な現象にとらわれることなく、本質を見抜くことができる。

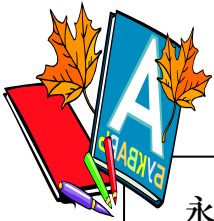
(前集 214)



アイザック・ニュートン (自然哲学者・数学者・物理学者など)

- 1643年1月4日 イングランドのウールズソープで農園を営む家庭に生まれる。父はアイザックが生まれる3カ月前に死亡、実母もアイザック3歳の時に牧師と再婚。祖母に育てられた。
- 1661年 トリニティ・カレッジに入学。
- 1663年 ルーカス数学講座の初代教授のバローという良き師と出会い才能が開花。
- 1665年(22才) 万有引力、二項級数、対数の無限級数を発見。
- 1668年(25才) 学位を取得。ニュートン式望遠鏡を考案。
- 1669年(26才) ケンブリッジ大学のルーカス教授職に就任。
- 1672年(29才) 王立協会会員に選出。
- 1687年(44才) 「自然哲学の数学的諸原理」刊行。
- 1699年(56才) 王立造幣局長に就任。
- 1701年(58才) 庶民院議員に選出。
- 1703年(60才) 王立協会会長に就任。
- 1705年(62才) アン女王からナイトの称号を授与された。
- 1710年(67才) グリニッジ天文台監察委員長に就任。
- 1727年(84才) 死去 ニュートンの自宅はウェストミンスター公立図書館となった。なお、万有引力の法則を思いついたきっかけが「りんごの木からりんごが落ちるのを見て、自由力に関する発想を得た」との挿話があるが、諸説がある。

オススメの BOOK



「永守重信の人材革命」(実践力人材を育てる)

発行者 杉本 昭彦 発行 日経BP マーケティング

永守重信氏は世界 No1 のベアリング製造メーカーに育て上げた(株)日本電産会長だ。会社を一日も休むことなく会社発展のために尽くしてきた。自らにも厳しいが社員にも厳しい。

現在、世界大学ランキング100に日本の大学は東京大学と京都大学の2校が名を連ねているだけで人材教育の劣化が進んでいると危惧する。

私財130億円を投じて「京都学園大学(現京都先端科学大学)」の経営に乗り出し教授陣の意識改革をはじめとして旧大学の徹底的改革を行い、日本 No1 の大学作り人材教育に取り組んでいる。現在の教育会の延長線では日本は敗者に転落するという危機感が根底に有る。



職場の教養 1月号から2話ご紹介します

丑年の目標（根気強く続けましょう）

今年の十二支は、丑です。

日本では一般的に、十二支を干支と呼んでいます。本来、干支とは十干と十二支を組み合わせた、六十周期を表わすものをいいます。年や月、日、方角を表わすために、古くから、中国で使われていました。

十干とは、「甲・乙・丙・丁・戊・

己・庚・辛・壬・癸」の総称です。

十二支は、「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の総称です。

現在では、従来の干支の使われ方は、私たちの普段の生活の中にあまり見られません。十二支を最も身近に感じるの、生まれ年でしょう。

本来は読み方が違っていました。子を鼠に掛けて「ね」、丑を「うし」と読むようになり、動物と同一視するようになったといわれています。

牛はかつて、農耕の仕事を助けてくれた大切な存在でした。歩くスピードは速くはないものの忍耐強く仕事をこなしてくれ、大変重宝されていました。それにちなんで丑年は、コツコツと努力をすることを目標に掲げる人もいます。

健康に留意する（健康管理をしましょう）

昨今は、免疫力への関心がこれまで以上に高まっています。

職場での日々の業務を遂行する土台は、何といても健康です。昨年からの感染症に対しては未知の領域ですので、ここでは、一般的に免疫力を高めるために効果的とされている方法についてみていきましょう。

第一にバランスのよい食事を心がけることです。次に睡眠が重要です。まず、七時間以上確保することが大切です。さらに、適度な運動によって体を活性化させることも有効でしょう。

また、笑うこともよいといわれています。友人や家族との楽しい会話は、そうした観点からも大切なのです。

一方で、ストレスを溜めないことも非常に重要です。心を整えること、心を明るく朗らかにすることは、健康にとって欠かせない要素になります。

そのためにも、職場や家庭でのコミュニケーションをよくすることは大切です。たとえば自分から進んで、心を込めて、笑顔で挨拶をしてみましょう。

インドの格言に「ソーハム」という言葉があります。「ソー」は「彼」、「ハム」は「私」。つまり「彼がいるから、私がいる」を意味しているそうです。「支え合う大切さ」を示す言葉であり、コロナ禍を乗り越えるためにも見直されるべき大切な精神ですね。

【編集後記】

新しい年を迎えると、今年こそはといろいろ考えさせられ、心が膨らむ。

筆者は30年以上に亘って日誌を書き続けてきた。日誌はその日の出来事や感じたことをメモする程度のものだが、現在使用している3年日誌は同時期に昨年はこんなことがあったのかなどと振り返ることができ、さらに一歩前進した日々を送りたいと考えるようになる。

また、手帳は主としてその日、その月の計画を記入している。日誌も手帳も自分の分身として今後とも大切な友としてお付き合いをして行きたいと思っている。



1位 富士山、2位 鷹、3位 茄子
いずれかの夢を見ると縁起が良いとされています
富士＝無事、鷹＝高い、茄子＝成す
今年はいい年でありますように！